

21004 人間福祉演習Ⅱ j Seminar on Human WelfareⅡ			4 年次 通年 4 単位
担当者	山中 俊克	履修可能学科	W 必
		関 連 資 格	
サブタイトル	高齢者と社会福祉		
授業内容 ・ ねらい	このクラスでは履修者各自が社会福祉の領域より研究テーマを選択し、前期・後期の授業を通じて最終的には卒業研究を書き上げることを目標にしています。大学を卒業するということは、いわば小学校から大学までの16年間の学びを終える一つの重要な区切りとして理解することができます。そのような意味からも履修者が今までの自分の学習の総まとめとして真剣に卒業研究に着手していくことを希望します。 授業は基本的に履修者の中間発表とグループディスカッションを中心に進めていきます。また、研究テーマに沿ってグループおよび個別指導を随時行ないます。		
授業計画	前期 後期 1. 授業のオリエンテーション 2. 研究課題の構想 3. テーマの選び方 4. 論文の書き方 5. 文献や資料の収集法 6. 社会福祉課題①（児童福祉） 7. 社会福祉課題②（障害者福祉） 8. 社会福祉課題③（高齢者福祉） 9. テーマの発表① 10. テーマの発表② 11. テーマの発表③ 12. 中間発表① 13. 中間発表② 14. 中間発表③ 15. 前期のまとめ 1. 後期授業のオリエンテーション 2. 中間発表① 3. 中間発表② 4. 中間発表③ 5. 中間発表④ 6. 中間発表⑤ 7. 中間発表⑥ 8. 中間発表⑦ 9. 中間発表⑧ 10. 中間発表⑨ 11. 中間発表⑩ 12. 中間発表⑪ 13. 中間発表⑫ 14. 中間発表⑬ 15. 全体のまとめ		
教科書 参考書	授業の中においてお知らせします。		
評価方法	授業への出席および参加状況、発表の取り組みによる総合評価をします。 原則的に、前期授業の1/3以上、あるいは後期授業1/3以上欠席した場合には、理由にかかわらず、成績評価の対象になりませんので、十分注意してください。		
事前準備学習 履修条件等	原則として3年次に上記担当者による「人間福祉演習Ⅰ」を履修済みであること。		